

- 嘉手納町では、県産木材を利用した公共施設の整備費や備品購入費に森林環境譲与税を活用する方針としている。
- 令和6年度には以下の取組を実施し、子どもたちへ県産木材を身近に感じてもらうことで、木に親しむことができる環境をつくることを目的としている。
 - ・ 嘉手納幼稚園及び屋良幼稚園において、県産木材を利用した園児用テーブル、イス、絵本たて、整理棚などを備品として購入した。
- 令和7年度においては、嘉手納町さんさん保育所及び嘉手納町子育て支援センターに対し県産木材を利用した備品を充実させ、引き続き木育の促進を進めて行くこととしている。

□ 事業内容

管理備品購入費

- ・ 町立の嘉手納幼稚園及び屋良幼稚園において、県産木材（リュウキュウマツ等）利用による手作りの木製品を備品として購入。

【事業費】1,590千円（うち譲与税1,558千円）

【実績】

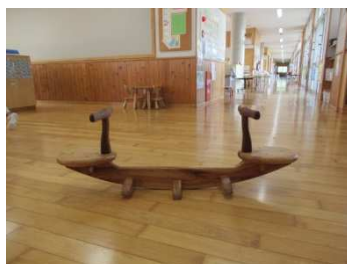
- ①嘉手納幼稚園：整理棚、シーソー（886,501円）
- ②屋良幼稚園：園児用テーブル、イス、絵本たて、フロアスタンド、案内板（704,370円）



（フロアスタンド）



（1人用テーブル）



（シーソー）

□ 工夫・留意した点

- ・ 県産木材を利用するため、県内の木製品製造会社へ発注した。
- ・ 備品購入費の予算額は、森林環境譲与税の譲与額を上回る金額にするために内部調整を図った。

□ 取組の背景

- ・ 本町の森林区域は町面積の17.2%あり、そのうちの97%が軍用地内に存在している。そのような状況もあり、林業従事者はなく、森林整備や人材育成に重きを置くよりも木育の促進を図る取り組みを実施することとしている。

□ 取組の効果

- ・ これまでも幼稚園内に木製品のテーブルやイスなどを設置することを行ってきたが、園児達の喜ぶ姿が印象的で、このような取りみを進めていくことで、自然と木に親しむ日常を育てていくことができると感じている。

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：1,558千円		②私有林人工林面積（※1）：3ha	
③林野率（※1）：17.4%	④人口（※2）：13,531人	⑤林業就業者数（※2）：0人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より